平成 27 年 8 月 7 日

各　　位

会 社 名　株式会社アドテック
代表者名　代表取締役社長　　下津　弘享
（JASDAQ・コード番号　6840）
問合せ先　取締役管理本部長　五十嵐　英
（TEL. 03-3541-5080）

革新的メモリモジュール「Diablo Memory1™」の取り扱い開始に関するお知らせ

株式会社アドテック（本社所在地：東京都中央区、代表取締役社長：下津弘享、以下「当社」といいます。）は、ディアブロ テクノロジーズ（Diablo Technologies、本社所在地：カナダ オンタリオ州 オタワ、CEO：Riccardo Badalone、以下「ディアブロ社」といいます。）との提携により、フラッシュメモリ技術の最先端を行く同社の主要製品である Diablo “Memory1™" （以下、「Memory1™」といいます。）の取扱いの開始をすることといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

ディアブロ社との提携により、当社は、Memory1™を活用し、データセンターコストの大幅な削減、及びアプリケーション実行改善に必須であるメモリ容量の増加を可能とする革新的なソリューションを提供して参ります。

記

1. Memory1™の概要について

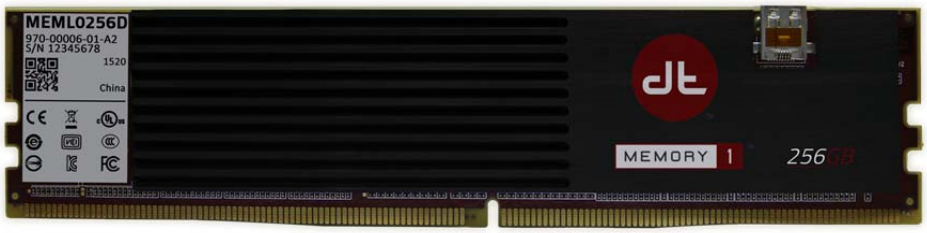
Memory1™は、大容量メモリモジュールであり、オペレーティングシステムが利用可能なメモリ領域を大きく拡張することが可能となることから、Momory1™は DRAM の 4 倍の容量を搭載し、サーバ数を削減してもより優れた性能を発揮します。アドテックを通じて Memory1™を導入することにより、現在の DDR 4 メモリモジュールは、64GB と 128GB の容量を利用可能となります。また、この革新的な製品は 1 台の 2 ソケットサーバにおいて、CPU 単位ごとにテラバイトのシステムメモリ容量を可能とします。

また、オペレーティングシステムからの大容量メモリアクセスを可能とすることにより、ハードウェア、ネットワーキングシステムにおける消費電力などを大幅に減少させ、システム全体の総コストを大幅に削減いたします。

そして、インメモリデータベースやリスク分析、仮想メモリを使用するアプリケーションなど大容量メモリを基盤とするシステムで最大限に効果を発揮します。

なお、Memory1™を搭載するサーバのオペレーティングシステムやアプリケーションに対し、特別な変更を必要とはいたしません。

Memory1 ロゴ



2. 今後のスケジュールについて

今後、当社で、Memory1™の検証作業を実施し、本年 10 月頃より、製品を使用予定のお客様へ順次発売を開始いたします。なお、本件発売予定につきましては変更する場合がございますので、予めご了承ください。

以上

＜参考＞

1. ディアブロ社ホームページ

http://www.diablo-technologies.com

2. ディアブロ社概要

ディアブロ社は、カナダのオタワに本社を置く、2003 年創業のファブレスのメモリ製品メーカーであります。

特にミックスドシグナルの ASIC 製品（高速、低消費電力、低レイテンシ）に強く、バッファーメモリー、リピーター、チップセット IC デザインを製造、販売しています。

3. ディアブロ社 CEO：Riccardo Badalone より、本件に関するコメント

“Partnering with ADTEC to bring Memory1™ to market is truly exciting for Diablo”, said Riccardo Badalone, CEO and Co-founder of Diablo Technologies. “The joint collaboration between our companies results in strong solutions for data centers in Japan and other countries served by ADTEC.”

【本リリースに関するお問い合わせ先】	【Memory1™に関するお問い合わせ先】
株式会社アドテック	株式会社アドテック
管理本部	営業本部　営業部
TEL　：03-3541-5080	TEL　：03-3541-5082